

2014年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	総合政策学部	身分	教授
氏名	保坂 俊司		
NAME	Hosaka Shunji		

1. 研究課題

（和文）近代化と南・東アジアにおける民族宗教の変容

（英文） a study on a modernization and change of national religion in south and east Asia

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）

近年政治・経済的に急激な発展を遂げる南・東南・東アジア諸国は、世界的に発言力を強めている。それに伴い、アジア諸国への理解もかつてないほどに重要となっている。しかし、日本社会におけるアジア諸国への理解度は決して高くなっていない。その原因は多々あるが、一つに、日本における宗教への偏見や思考停止状態による、宗教文化理解という視点の欠如が考えられる。というのも、アジア諸国は、多様な宗教が共存共栄の関係を歴史的に作ってきており、これらの社会理解には、宗教への理解なしにはおぼつかない。

そこで、本研究計画では、日本と当該アジア諸国における宗教の社会的な役割の比較研究を、たとえば「平和」という言葉を例に検討した。例えば、平和という言葉の背後にある宗教性、あるいは文化的な意味の比較を通じて、日本社会と当該地域における「平和」思想の背後にある宗教性の比較や、その変遷をも明らかにした。

その結果、標記以外にも多くの研究成果を得ることができた。また、現在執筆中の著作においては、現在急速に進む、グローバル化と民族主義的な相反する運動を政治と宗教の視点から分析するものであるが、本研究の成果を基礎としている。

（英文） From a bird's eye view, we may say that we are facing a new civilized movements . Further this movement is making a big stream in Asia..Now many weakness Asian countries have been changed to meritorious countries. Therefore Our Japanese should make a symbiotic relationship with them. But it is not so easy for Japanese people .Because most of Japanese have not enough knowledge about their religious culture. From my plan, I get same results and I will publish them.

[注意事項]①記入された業績は、学事部企画課で研究者情報データベースに代理登録をします (大学公式ホームページの公開データとなります)

②業績データが多い場合や代理登録時に必要なデータが不足する場合は、学事部企画課より問い合わせをさせていただきます。

3. 研究成果について (研究期間終了後2年以内・予定のものを含めて記入) ※記入欄が不足する場合は、適宜追加ください。

論文	発行年(西暦)・月	2016	年	7	月	論文標題	日本的「平和」の淵源を求めて			
	執筆者	麗澤大学、比較文明研究センター 1-15 頁				掲載誌名称	比較文明研究 21 号			
	巻・号・頁	21 号 1-15				種別	大学・○研究所等紀要、学術雑誌、その他			
	区分	○学術論文誌、国際会議、本学機関誌、その他 (随筆等)				種類	論文、翻訳、判例評釈、 書評・評論、解説、その他	査読	○有・無	

論文	発行年(西暦)・月	2016	年	3	月	論文標題	「仏教とイスラームの連続と非連続 —多神教徒との共存可能性をインドのスーフィズム思想に探る—」			
	執筆者	保坂俊司				掲載誌名称	梅村 坦 編 『中央ユーラシアへの現代的視座』 1-39 頁			
	巻・号・頁	1-39 ページ				種別	大学・研究所等紀要、○学術雑誌、その他			
	区分	○学術論文誌、国際会議、本学機関誌、その他 (随筆等)				種類	○論文、翻訳、判例評釈、 書評・評論、解説、その他	査読	○有・無	

論文	発行年(西暦)・月		年		月	論文標題	ピースは平和と同義語か?			
	執筆者	仏教の平和思想・その1				掲載誌名称	政策文化研究所年報			
	巻・号・頁	1-33 ページ				種別	大学・○研究所等紀要、学術雑誌、その他			
	区分	○学術論文誌、国際会議、本学機関誌、その他 (随筆等)				種類	論文、翻訳、判例評釈、 書評・評論、解説、その他	査読	有・○無	

著書	発行年(西暦)・月	2015	年	4	月	著書題目	『「格差拡大」とイスラーム教』	
	出版社	1・プレジデント社 194 ページ。 15年4月28日				区分	著書、	
	種類	○著書、編集、編著書、共著、共編著、翻訳、その他				担当頁数	194 ページ	
	著者名	保坂俊司				共著者等氏名		

著書	発行年(西暦)・月	2015	年	4	月	著書題目	比較宗教	
	出版社	2・「比較宗教」(講義10回、計45ページ) 洋泉社				区分	○ 編著、訳書、その他	
	種類	○著書、○編集、編著書、共著、共編著、翻訳、その他				担当頁数	～	
	著者名	保坂俊司				共著者等氏名		

口頭発表	発表年(西暦)・月	2016	年	11	月	会議名等	比較文明学会 同志社女子大大会	
	種類	○口頭発表、ポスター、学術講演、一般講演、対談・鼎談、学会・研究会報告、その他						
	発表題目	文明の境界に関する考察——教徒を事例として						